

福井県水道用水供給事業会計

1 事業の概要

本事業は、県営龍ヶ鼻ダムを水源として坂井地区2市に水道用水を供給する坂井地区水道用水供給事業と、国営榑谷ダムを水源に日野川流域3市2町への水道用水の供給を目的に、平成18年12月から一部供給開始した日野川地区水道用水供給事業を行っているものである。

(1) 経営状況

総収益は2,659,921,401円、総費用は2,316,432,362円で、純利益は343,489,039円であり、前年度に比べ36,669,415円(12.0%)増加している。

経 営 状 況 (坂井地区、日野川地区合計)

(単位：円、%)

	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	2,659,921,401	2,660,107,147	△185,746	△0.0
営業収益	2,589,469,066	2,573,819,615	15,649,451	0.6
営業外収益	70,398,335	86,287,532	△15,889,197	△18.4
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
総費用	2,316,432,362	2,353,287,523	△36,855,161	△1.6
営業費用	1,913,942,199	1,921,505,822	△7,563,623	△0.4
営業外費用	402,490,163	431,781,701	△29,291,538	△6.8
特別損失	0	0	0	0.0
純利益	343,489,039	306,819,624	36,669,415	12.0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	343,489,039	306,819,624	36,669,415	12.0

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

経 営 状 況 (坂井地区水道用水供給事業)

(単位：円、%)

	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	1,120,034,802	1,340,571,746	△220,536,944	△16.5
営業収益	1,059,353,814	1,270,747,847	△211,394,033	△16.6
営業外収益	60,626,988	69,823,899	△9,196,911	△13.2
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
総費用	839,891,955	897,566,387	△57,674,432	△6.4
営業費用	678,467,281	715,278,791	△36,811,510	△5.1
営業外費用	161,424,674	182,287,596	△20,862,922	△11.4
特別損失	0	0	0	0.0
純利益	280,142,847	443,005,359	△162,862,512	△36.8
前年度繰越利益剰余金	1,104,325,604	968,139,869	136,185,735	14.1
当年度未処分利益剰余金	1,384,468,451	1,411,145,228	△26,676,777	△1.9

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

経 営 状 況 （日野川地区水道用水供給事業）

（単位：円、％）

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
総 収 益	1, 539, 886, 599	1, 319, 535, 401	220, 351, 198	16. 7
営業収益	1, 530, 115, 252	1, 303, 071, 768	227, 043, 484	17. 4
営業外収益	9, 771, 347	16, 463, 633	△ 6, 692, 286	△ 40. 6
特別利益	0	0	0	0. 0
総 費 用	1, 476, 540, 407	1, 455, 721, 136	20, 819, 271	1. 4
営業費用	1, 235, 474, 918	1, 206, 227, 031	29, 247, 887	2. 4
営業外費用	241, 065, 489	249, 494, 105	△ 8, 428, 616	△ 3. 4
特別損失	0	0	0	0. 0
純 利 益	63, 346, 192	△ 136, 185, 735	199, 531, 927	著増
前年度繰越利益剰余金	△ 1, 104, 325, 604	△ 968, 139, 869	△ 136, 185, 735	△ 14. 1
当年度未処分利益剰余金	△ 1, 040, 979, 412	△ 1, 104, 325, 604	63, 346, 192	5. 7

（この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。）

（２）給水実績

坂井地区水道用水供給事業については、１日計画最大給水量 44, 175 m³、年間 16, 123, 875 m³を供給している。

また、日野川地区水道用水供給事業については、１日計画最大給水量 36, 800 m³、年間 13, 432, 000 m³を供給している。

水 道 用 水 供 給 実 績 の 推 移

坂井地区、日野川地区合計

（単位：日、m³、％）

	平成 2 2 年度	対前年度比較	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	平成 1 9 年度	平成 1 8 年度
延給水日数	730	0	730	730	732	486
給水実績	29, 555, 875	7. 3	27, 548, 375	25, 723, 375	23, 780, 850	17, 842, 075

坂井地区水道用水供給事業

（単位：日、m³、％）

	平成 2 2 年度	対前年度比較	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	平成 1 9 年度	平成 1 8 年度
給水日数	365	0	365	365	366	365
給水実績	16, 123, 875	0. 0	16, 123, 875	16, 123, 875	16, 168, 050	16, 123, 875

日野川地区水道用水供給事業

（単位：日、m³、％）

	平成 2 2 年度	対前年度比較	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	平成 1 9 年度	平成 1 8 年度
給水日数	365	0	365	365	366	121
給水実績	13, 432, 000	17. 6	11, 424, 500	9, 599, 500	7, 612, 800	1, 718, 200

※平成18年12月1日、一部供給開始

2 予算および決算の状況

収益的収支および資本的収支の予算および決算の状況（消費税および地方消費税を含む。）は、次のとおりである。

収益的収支の予算および決算

（単位：円）

区 分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B + C) - A
収 入	2,788,440,000	2,788,100,762	—	△ 339,238
支 出	2,588,978,000	2,404,420,797	0	△ 184,557,203

資本的収支の予算および決算

（単位：円）

区 分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B + C) - A
収 入	962,067,000	962,071,978	—	4,978
支 出	2,550,993,000	2,549,590,798	0	△ 1,402,202
収支差	—	△ 1,587,518,820	—	—

資本的収入額が、資本的支出額に対して不足している 1,587,518,820 円については、減債積立金等で補てんされている。

3 損益状況

（1）営業損益

営業収益は 2,589,469,066 円で、前年度に比べ 15,649,451 円（0.6%）増加している。この主な要因は、坂井地区水道用水供給事業の料金単価を値下げしたが、日野川地区水道用水供給事業における給水量が増加したことによるものである。

営業費用は 1,913,942,199 円で、前年度に比べ 7,563,623 円（△0.4%）減少している。

その結果、営業利益は 675,526,867 円で、前年度に比べ 23,213,074 円（3.6%）増加している。

営 業 損 益

坂井地区、日野川地区合計

（単位：円、%）

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業収益	2,589,469,066	2,573,819,615	15,649,451	0.6
給水収益	2,565,867,875	2,548,630,750	17,237,125	0.7
その他営業収益	23,601,191	25,188,865	△ 1,587,674	△ 6.3
営業費用	1,913,942,199	1,921,505,822	△ 7,563,623	△ 0.4
原水および浄水費	623,019,482	649,050,080	△ 26,030,598	△ 4.0
総係費	222,445,812	179,324,828	43,120,984	24.0
減価償却費	1,068,211,011	1,091,963,348	△ 23,752,337	△ 2.2
資産減耗費	265,894	1,167,566	△ 901,672	△ 77.2
営 業 利 益	675,526,867	652,313,793	23,213,074	3.6

営 業 損 益

坂井地区水道用水供給事業

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業収益	1, 059, 353, 814	1, 270, 747, 847	△ 211, 394, 033	△ 16. 6
給水収益	1, 048, 051, 875	1, 257, 662, 250	△ 209, 610, 375	△ 16. 7
その他営業収益	11, 301, 939	13, 085, 597	△ 1, 783, 658	△ 13. 6
営業費用	678, 467, 281	715, 278, 791	△ 36, 811, 510	△ 5. 1
原水および浄水費	304, 235, 322	353, 488, 771	△ 49, 253, 449	△ 13. 9
総係費	98, 959, 849	61, 863, 901	37, 095, 948	60. 0
減価償却費	275, 006, 216	298, 758, 553	△ 23, 752, 337	△ 8. 0
資産減耗費	265, 894	1, 167, 566	△ 901, 672	△ 77. 2
営 業 利 益	380, 886, 533	555, 469, 056	△ 174, 582, 523	△ 31. 4

日野川地区水道用水供給事業

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業収益	1, 530, 115, 252	1, 303, 071, 768	227, 043, 484	17. 4
給水収益	1, 517, 816, 000	1, 290, 968, 500	226, 847, 500	17. 6
その他営業収益	12, 299, 252	12, 103, 268	195, 984	1. 6
営業費用	1, 235, 474, 918	1, 206, 227, 031	29, 247, 887	2. 4
原水および浄水費	318, 784, 160	295, 561, 309	23, 222, 851	7. 9
総係費	123, 485, 963	117, 460, 927	6, 025, 036	5. 1
減価償却費	793, 204, 795	793, 204, 795	0	0. 0
資産減耗費	0	0	0	0. 0
営 業 利 益	294, 640, 334	96, 844, 737	197, 795, 597	著増

(2) 営業外損益

営業外収益は 70,398,335 円で、前年度に比べ 15,889,197 円 (△18.4%) 減少している。

営業外費用は、402,490,163 円で、前年度に比べ 29,291,538 円 (△6.8%) 減少している。

営 業 外 損 益

坂井地区、日野川地区合計

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業外収益	70,398,335	86,287,532	△ 15,889,197	△ 18.4
受取利息	16,940,785	29,382,797	△ 12,442,012	△ 42.3
補助金	45,014,000	50,259,000	△ 5,245,000	△ 10.4
雑収益	8,443,550	6,645,735	1,797,815	27.1
営業外費用	402,490,163	431,781,701	△ 29,291,538	△ 6.8
支払利息	402,443,109	431,781,701	△ 29,338,592	△ 6.8
雑支出	47,054	0	47,054	皆増
営 業 外 利 益	△ 332,091,828	△ 345,494,169	13,402,341	3.9

坂井地区水道用水供給事業

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業外収益	60,626,988	69,823,899	△ 9,196,911	△ 13.2
受取利息	11,616,321	21,389,374	△ 9,773,053	△ 45.7
補助金	42,705,000	48,167,000	△ 5,462,000	△ 11.3
雑収益	6,305,667	267,525	6,038,142	著増
営業外費用	161,424,674	182,287,596	△ 20,862,922	△ 11.4
支払利息	161,424,674	182,287,596	△ 20,862,922	△ 11.4
雑支出	0	0	0	0.0
営 業 外 利 益	△ 100,797,686	△ 112,463,697	11,666,011	10.4

日野川地区水道用水供給事業

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業外収益	9,771,347	16,463,633	△ 6,692,286	△ 40.6
受取利息	5,324,464	7,993,423	△ 2,668,959	△ 33.4
補助金	2,309,000	2,092,000	217,000	10.4
雑収益	2,137,883	6,378,210	△ 4,240,327	△ 66.5
営業外費用	241,065,489	249,494,105	△ 8,428,616	△ 3.4
支払利息	241,018,435	249,494,105	△ 8,475,670	△ 3.4
雑支出	47,054	0	47,054	皆増
営 業 外 利 益	△ 231,294,142	△ 233,030,472	1,736,330	0.7

営業利益 675,526,867 円に営業外損益を加減した経常利益は 343,435,039 円で、前年度に比べ 36,615,415 円 (11.9%) 増加している。

(3) 特別損益

特別利益として、坂井上水道用水供給事業会計において、車両売却に伴う固定資産売却益 54,000 円を計上している。

特 別 損 益

坂井地区・日野川地区合計

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増減額	増減率
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
固定資産売却益	54,000	0	54,000	皆増
特別損失	0	0	0	0.0
その他特別損失	0	0	0	0.0
特 別 利 益	54,000	0	54,000	皆増

坂井地区水道用水供給事業

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増減額	増減率
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
固定資産売却益	54,000	0	54,000	皆増
特別損失	0	0	0	0.0
その他特別損失	0	0	0	0.0
特 別 利 益	54,000	0	54,000	皆増

日野川地区水道用水供給事業

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増減額	増減率
特別利益	0	0	0	0.0
固定資産売却益	0	0	0	0.0
特別損失	0	0	0	0.0
その他特別損失	0	0	0	0.0
特 別 利 益	0	0	0	0.0

以上の結果、当年度の純利益は 343,489,039 円となっている。

損 益 比 較

坂井地区、日野川地区合計

(単位：円、％)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増減額	増減率
営業利益	675,526,867	652,313,793	23,213,074	3.6
営業収益	2,589,469,066	2,573,819,615	15,649,451	0.6
営業費用	1,913,942,199	1,921,505,822	△ 7,563,623	△ 0.4
営業外利益	△ 332,091,828	△ 345,494,169	13,402,341	3.9
営業外収益	70,398,335	86,287,532	△ 15,889,197	△ 18.4
営業外費用	402,490,163	431,781,701	△ 29,291,538	△ 6.8
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
特別損失	0	0	0	0.0
経 常 利 益	343,435,039	306,819,624	36,615,415	11.9
純 利 益	343,489,039	306,819,624	36,669,415	12.0

坂井地区水道用水供給事業

(単位：円、％)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業利益	380,886,533	555,469,056	△ 174,582,523	△ 31.4
営業収益	1,059,353,814	1,270,747,847	△ 211,394,033	△ 16.6
営業費用	678,467,281	715,278,791	△ 36,811,510	△ 5.1
営業外利益	△ 100,797,686	△ 112,463,697	11,666,011	10.4
営業外収益	60,626,988	69,823,899	△ 9,196,911	△ 13.2
営業外費用	161,424,674	182,287,596	△ 20,862,922	△ 11.4
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
特別利益	54,000	0	54,000	皆増
特別損失	0	0	0	0.0
経 常 利 益	280,088,847	443,005,359	△ 162,916,512	△ 36.8
純 利 益	280,142,847	443,005,359	△ 162,862,512	△ 36.8

日野川地区水道用水供給事業

(単位：円、％)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業利益	294,640,334	96,844,737	197,795,597	著増
営業収益	1,530,115,252	1,303,071,768	227,043,484	17.4
営業費用	1,235,474,918	1,206,227,031	29,247,887	2.4
営業外利益	△ 231,294,142	△ 233,030,472	1,736,330	0.7
営業外収益	9,771,347	16,463,633	△ 6,692,286	△ 40.6
営業外費用	241,065,489	249,494,105	△ 8,428,616	△ 3.4
特別利益	0	0	0	0.0
特別利益	0	0	0	0.0
特別損失	0	0	0	0.0
経 常 利 益	63,346,192	△ 136,185,735	199,531,927	著増
純 利 益	63,346,192	△ 136,185,735	199,531,927	著増

4 経営成績（事業の収益性）

本事業の収益性を示す比率は、次のとおりである。

総収支比率は、前年度を 1.8 ポイント上回り、114.8%となっている。

営業収支比率は、前年度を 1.4 ポイント上回り、135.3%となっている。

収 益 性 の 状 況 (単位：%)

項 目	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
総収支比率 (総収益／総費用)	114.8	113.0	105.4	99.3	109.6
坂井地区	133.4	149.4	150.6	143.0	134.6
日野川地区	104.3	90.6	77.3	67.5	49.0
営業収支比率 (営業収益／営業費用)	135.3	133.9	125.2	120.5	134.2
坂井地区	156.1	177.7	181.5	177.4	170.6
日野川地区	123.8	108.0	92.1	82.5	57.0

※ 総収支比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示し、この比率が高いほど純利益率が高いことを表す。

数値が 100%未満の場合は、損失が生じていることを意味する。

※ 営業収支比率は、企業本来の活動に注目し、その利益率を示すものであり、営業外収支、特別損益といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外している。

数値が 100%未満の場合は、企業本来の活動に損失を生じていることを意味し、健全経営とはいえない。

5 財政状態

(1) 資産の状況

資産合計は 57,490,938,033 円で、前年度に比べ 459,390,312 円 (0.8%) 増加している。

なお、未収金の主なものは、3 月分の給水料金 228,819,175 円である。

また、短期貸付金 4,650,000,000 円は一般会計に対する貸付金である。

資 産 の 状 況 (単位：円、%)

	平成 2 2 年度末 現 在 高	平成 2 1 年度末 現 在 高	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
固定資産	50,653,868,068	50,564,945,671	88,922,397	0.2
有形固定資産	50,641,530,213	50,552,496,538	89,033,675	0.2
坂井地区	10,935,181,648	11,199,053,143	△ 263,871,495	△ 2.4
日野川地区	39,706,348,565	39,353,443,395	352,905,170	0.9
無形固定資産	12,337,855	12,449,133	△ 111,278	△ 0.9
流動資産	6,837,069,965	6,466,602,050	370,467,915	5.7
現金預金	1,928,843,974	1,824,570,097	104,273,877	5.7
未収金	258,223,056	242,031,953	16,191,103	6.7
短期貸付金	4,650,000,000	4,400,000,000	250,000,000	5.7
立替金	2,935	0	2,935	皆増
資 産 合 計	57,490,938,033	57,031,547,721	459,390,312	0.8

(2) 負債の状況

負債合計は 2,112,771,859 円で、前年度に比べ 505,829,865 円 (31.5%) 増加している。この主な要因は、日野川地区水道用水供給事業において、第 2 期工事が 3 月末に完了したことに伴う未払金の増加によるものである。

負 債 の 状 況 (単位：円、%)

	平成 2 2 年度末 現 在 高	平成 2 1 年度末 現 在 高	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
固定負債	1,420,944,924	1,335,290,563	85,654,361	6.4
引当金	1,420,944,924	1,335,290,563	85,654,361	6.4
流動負債	691,826,935	271,651,431	420,175,504	著増
未払金	687,914,349	260,643,976	427,270,373	著増
預り金	3,912,586	11,007,455	△ 7,094,869	△ 64.5
負 債 合 計	2,112,771,859	1,606,941,994	505,829,865	31.5

(3) 資本の状況

資本合計は 55,378,166,174 円で、前年度に比べ 46,439,553 円 (△0.1%) 減少している。この主な要因は、企業債の償還によるものである。

資 本 の 状 況 (単位：円、%)

	平成 22 年度末 現 在 高	平成 21 年度末 現 在 高	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
資本金	32,142,189,794	32,846,240,833	△ 704,051,039	△ 2.1
自己資本金	19,083,769,941	18,458,625,195	625,144,746	3.4
借入資本金	13,058,419,853	14,387,615,638	△ 1,329,195,785	△ 9.2
企業債	13,058,419,853	14,387,615,638	△ 1,329,195,785	△ 9.2
剰余金	23,235,976,380	22,578,364,894	657,611,486	2.9
資本剰余金	21,633,947,307	21,290,913,114	343,034,193	1.6
利益剰余金	1,602,029,073	1,287,451,780	314,577,293	24.4
資 本 合 計	55,378,166,174	55,424,605,727	△ 46,439,553	△ 0.1

6 資金の状況

(1) 資金収支

資金の収支は、受入資金 19,165,705,466 円に対し支払資金 17,236,861,492 円で、差引き 1,928,843,974 円が現金・預金として翌年度へ繰越されている。

資 金 収 支 の 状 況 (単位：円、%)

区分	平成 22 年度	平成 21 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
受入資金	19,165,705,466	15,019,267,206	4,146,438,260	27.6
支払資金	17,236,861,492	13,194,697,109	4,042,164,383	30.6
差 引	1,928,843,974	1,824,570,097	104,273,877	5.7

(注) この表の数値は、当該年度中の資金収支の状況であり、受入資金には前年度繰越金を含む。

(2) 年度末資金の推移

年 度 末 資 金 の 推 移 (単位：千円)

項目 \ 年度	平成 22 年度	平成 21 年度	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度
① 現金預金残高	1,928,843	1,824,570	5,325,390	4,517,707	4,019,705
② 未 収 金	258,223	242,031	223,436	351,241	204,878
③ 短 期 貸 付 金	4,650,000	4,400,000	0	0	0
④ 立 替 金	2	0	0	0	0
⑤ 未 払 金	687,914	260,643	315,112	290,576	158,346
⑥ 預 り 金	3,912	11,007	4,597	2,478	1,150
年度末資金①+②+③+④-⑤-⑥	6,145,242	6,194,951	5,229,117	4,575,894	4,065,087

(注) この表の各区分の数値は、3月31日現在の資金の状況である。

7 審査意見

坂井地区水道用水供給事業については、4月から料金単価を16.7%値下げしたが、合理的・効率的な運営により順調な経営状況となっており、引き続き経営の健全化に努められたい。

日野川地区水道用水供給事業については、浄水場施設等の第2期工事も完了したことから、満量供給に向け、今後とも市町との調整を図り、適切な事業の執行に努められたい。